

消防年報



(平成25年7月29日:久喜総合文化会館)

平成25年度版(第1号)

埼玉東部消防組合

は　じ　め　に

埼玉東部消防組合は、久喜地区消防組合消防本部（久喜市、宮代町）加須市消防本部（加須市）、幸手市消防本部（幸手市）、白岡市消防本部（白岡市）及び杉戸町消防本部（杉戸町）の5消防本部が広域化し、平成25年4月1日に発足しました。

消防体制は、1消防局（5課）、6消防署、10分署、2出張所、消防職員641人で約46万人の住民の安全・安心を担っています。

この消防年報は埼玉東部消防組合の現勢、消防業務に関する諸般の資料を収録し、消防事情を広く紹介するために編集したものです。

なお、各表の統計数値については、一般統計は会計年度で火災及び救急等に関する統計は暦年により表していますが、年月日を明記したものは、その時点での現況となります。

この年報により当消防組合の現状を認識し、深くご理解いただければ幸いです。

平成25年12月

管 理 者 ・ 副 管 理 者

埼玉東部消防組合
管理者 田 中 暄 二



(久喜市長)

埼玉東部消防組合
副管理者 大 橋 良 一



(加須市長)

埼玉東部消防組合
副管理者 渡 辺 邦 夫



(幸手市長)

埼玉東部消防組合
副管理者 小 島 卓



(白岡市長)

埼玉東部消防組合
副管理者 榎 本 和 男



(宮代町長)

埼玉東部消防組合
副管理者 古 谷 松 雄



(杉戸町長)

目 次

消防組合公職者名簿	5
消防広域化の沿革	6
開庁式・設立記念式典	7
一目統計	8

総 務 課 編

消防組合の位置及び情勢、面積・人口・世帯数	1 1
消防庁舎	1 2
消防組織	1 6
事務分掌	1 7
消防財政	2 0
所属別配置状況	2 1
年齢別状況	2 2
研修修了状況	2 3
特殊技能・資格取得状況	2 4

消 防 課 編

車両の配置状況	2 7
緊急車両の保有状況	2 8
主要資機材の保有状況	3 1
消防水利状況、街角消火器設置状況	3 3
消防相互応援協定等	3 4
救助概要、救助事故の種別	3 6
救助活動状況（事故別・発生場所別）	3 7
防災用品備蓄状況	3 8

救 急 課 編

救急概要、救急事故の種別（事故種別・程度別・年齢別区分）	4 1
出動件数及び搬送人員	4 3
月別出動状況、過去5年間の出動状況	4 4
曜日別・時間別出動状況	4 5
年齢程度別搬送状況、救急隊員の行った応急処置実施状況	4 6
事故種別・年齢区別・傷病程度別搬送状況	4 7
救命講習会実施状況、ドクターヘリ活用状況	4 8

予 防 課 編

防火対象物数	5 1
防火管理者を必要とする事業所数	5 2
建築同意事務処理件数（市町別・用途別）	5 3
消防用設備等検査件数、火災予防条例等各種届出件数	5 4
危険物施設数（市町別・数量別）	5 5
危険物製造所等の事務処理件数、火薬類許可事務処理件数	
液化石油ガス設備工事の届出件数、 特定液化石油ガス設備工事業の開始、変更又は廃止届出件数	5 6
火災概要、火災発生状況（市町別）	5 7
火災発生状況（月別・市町別）、り災概要（月別）	5 8
過去5年間の火災発生状況	5 9
グラフで見る火災状況	
原因別、建物用途別火災発生状況	6 0
曜日別、時間別火災発生状況	6 1
広報活動状況、映画フィルム・ビデオテープ（上映回数・保有数）	6 2
防火協力団体、民間防火組織 （婦人（女性）防火クラブ・幼年消防クラブ・少年消防クラブ）	6 4

指 令 課 編

119番受信概要、消防救急無線のデジタル化について	6 7
119番受信状況	6 8
通信施設の状況、緊急通報システム受信状況	6 9
気象状況、注意報・警報	7 0

消防組合公職者名簿

(平成25年12月1日現在)

消防組合議会	議長	鎌田勝義(加須市)	議員	小島和夫(幸手市)
	副議長	宮杉勝男(幸手市)	議員	藤井栄一郎(白岡市)
	議員	梅山昌弘(加須市)	議員	江原浩之(白岡市)
	議員	福島正夫(加須市)	議員	合川泰治(宮代町)
	議員	石川忠義(久喜市)	議員	島村勉(宮代町)
	議員	松村茂夫(久喜市)	議員	宮田利雄(杉戸町)
	議員	岸輝美(久喜市)	議員	森山哲夫(杉戸町)
委監員査	代表監査委員	鬼久保勝臣(識見者)		
	監査委員	合川泰治(議員選出)		
公平委員会	委員長	熊倉敏雄		
	委員	柏浦松一		
	委員	横手昇		
情報保護公開・個人審議会	会長	濱敬祐	委員	荒井良夫
	副会長	千葉達也	委員	伊東堯司
	委員	佐々木寿美	委員	青鹿義和
	委員	来須芳秋	委員	岡野義男
	委員	野口恭子	委員	川田妙悦
情報保護公開・個人審査会	委員	梅澤義行	委員	吉澤俊一
	委員	佐世芳	委員	藤田則夫
	委員	満木裕子	委員	飯塚肇
等認定災害補償委員会	委員	比企秀男	委員	松本陽子
	委員	橋本松雄	委員	矢島栄
	委員	北島隆		

消防広域化の沿革

○協議会設立

平成18年6月14日 「消防組織法の一部を改正する法律」により消防広域化が法制化される。

平成20年3月 埼玉県が「埼玉県消防広域化推進計画」を定め県内7消防本部体制が策定される。

平成21年5月28日 消防広域化第7ブロック連絡協議会が設立される。（計4回開催）

平成22年1月20日 消防広域化第7ブロック協議会が設立される。

○協議会

平成22年1月20日 第1回消防広域化第7ブロック協議会が開催される。（計18回開催）
（構成員：市町長、市町議会議長及び学識経験者）
（事務局：消防本部職員）

○構成市町議会代表者会議

平成23年5月1日 構成市町議会代表者会議が開催される。（計4回開催）

○首長会議

平成23年5月26日 第1回首長会議が開催される。（計13回開催）

○幹事会

平成22年2月16日 第1回消防広域化第7ブロック協議会幹事会が開催される。
（計19回開催）
（構成員：副市長、副町長、県職員及び消防長他）

平成24年4月5日 消防広域化調印式を挙げる。

平成24年6月 構成市町議会において、埼玉東部消防組合設立に係る議案が可決される。

平成24年8月29日 埼玉県知事から「埼玉東部消防組合設立許可書」が交付される。

平成25年4月1日 埼玉東部消防組合が発足する。

埼玉東部消防組合開庁式

平成25年4月1日（月）消防局において開庁式を開催しました。開庁式では、消防組合構成4市2町の市町長、議会議長によるテープカットが行われ、新組織の誕生を祝いました。



埼玉東部消防組合設立記念式典

平成25年7月29日（月）久喜総合文化会館において設立記念式典を開催しました。式典では埼玉県知事をはじめ多くの方のご臨席を賜り、消防広域化にご尽力いただいた方々へ感謝状が贈呈されました。



一 目 統 計

(平成25年4月1日現在)

人 口	管内 456,435 (市町別)	世 帯 数	管内 178,158 (市町別)	面 積	管内 320.65 (市町別)	人 口 密 度	1,423.5人/Km ²
	加須市 116,142 久喜市 155,507 幸手市 53,932 白岡市 50,970 宮代町 33,059 杉戸町 46,825 (人)		加須市 43,690 久喜市 61,578 幸手市 21,866 白岡市 19,260 宮代町 13,566 杉戸町 18,198 (世帯)		加須市 133.47 久喜市 82.40 幸手市 33.95 白岡市 24.88 宮代町 15.95 杉戸町 30.00 (Km ²)		

予 算	当初予算 6,375,667千円 住民1人当たり 13,968円	署 所 数	消防局 1 消防署 6 分署 10 出張所 2 (署所)	職 員 数	条例定数 682人 実員 641人 うち女性 13人	水 利	消火栓 6,972基 防火水槽 3,019基 その他 288基
--------	---	-------------	--	-------------	----------------------------------	--------	---------------------------------------

ポ ン プ 車	ポンプ車 14台 (非常用を含む) タンク車 18台	特 殊 車 両	はしご車 3台 化学車 5台 救助工作車 6台 指揮車 5台 支援車 2台	救 急 車	高規格救急車 23台 (非常用を含む)	登 録 防 援 助 隊	消火部隊 6隊 救助部隊 1隊 救急部隊 3隊 後方支援部隊1隊
------------------	----------------------------------	------------------	---	-------------	---------------------------	----------------------------	---

火 災 件 数	231件 1.6日に1件の割合 で発生	主 な 出 火 原 因	放火 38件 放火の疑い 35件 たばこ 16件 ストーブ 16件	火 災 に よ る 死 傷 者	死者 9人 負傷者 15人	救 助 件 数	248件 1.5日に1件の割合 で発生
------------------	---------------------------	----------------------------	--	--------------------------------------	------------------	------------------	---------------------------

救 急 件 数	18,441件 1日当たり50.5件 の割合で発生	一 九 番 受 信 件 数	23,991件 1日当たり65.7件 の割合で受信	防 火 対 象 物 数	防火対象物数 10,513件 防火管理者を必要 とする対象物数 2,391件	危 険 物 施 設 数	製造所 62件 貯蔵所 947件 取扱所 403件
------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	----------------------------	--	----------------------------	---------------------------------

※火災・救助・救急統計は暦年とし、それ以外の統計は会計年度でとりまとめました。